提出順	1	発言順	1	令和 3 年 2 月 8 日 午前・午後 8 時30 分受領

令和 3年 2月 8日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 竹内 秀太郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 3年安曇野市議会 3月定例会		
発言の方法	☑一問一答 □一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者	☑市 長 □副市長 □教育長 □他（ ）		
	担当部長 □総務部 □政策部 □財政部 □市民生活部 □福祉部 ☑保健医療部 □農林部 ☑商工観光部 □都市建設部 □上下水道部 □教育部 □他（ ）		
質問事項	新型コロナウイルス感染拡大に影響を受けている飲食店への支援策とワクチン接種に係る実施体制について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

1．夜間を中心に営業している飲食店に対する特別支援金について

毎日マスコミで夜間の飲食店がコロナウイルスの感染源と報道されていたので、市内の飲食店は閑古鳥が鳴き休業状態のために、業界役員の皆さんから相談がありました。そこで、国の第三次補正予算の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して、1店舗25万円以上の特別支援金の支給を提案する。

2．市が事業主体の新型コロナウイルスワクチン接種体制の準備状況について伺う

① 接種券を受け取って、コールセンターへ事前予約に行けない場合は電話でも可能か

② 副反応に対する不安を和らげ、安心して接種できる情報提供をどう考えているか

③ 個別接種と集団接種の箇所数、会場、接種日（曜日）接種人数は決まっているか
また、問診に関する医師、接種する医療スタッフ、副反応をチェックするスタッフ等安全に効率よく接種される準備体制は万全か

④ 個別接種で、米国のファイザーワクチンの小分け配送管理方法をどう考えているか

⑤ 高齢者や在宅医療者で接種に行けない者に対して巡回チームの体制を考えているか

⑥ 接種台帳への記録はどんな方法でおこない、接種して何日かかるか

提出順	1	発言順	1	令和 3 年 2 月 8 日 (午前) 午後 8 時 30 分受領

（ 4枚中No. 2）

令和 3年 2月 8日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 竹内 秀太郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 3年安曇野市議会 3月定例会		
発言の方法	☑一問一答 □一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者	☑市 長 □副市長 □教育長 □他（ ）		
	担当部長 □総務部 □政策部 ☑財政部 □市民生活部 □福祉部 □保健医療部 □農林部 □商工観光部 □都市建設部 □上下水道部 □教育部 □他（ ）		
質問事項	コロナ禍の新年度当初予算は、一般財源の大幅歳入減で財政悪化の心配はないか。また、将来に向けた予算を編成できたか。		

質問の要旨（具体的に記載してください）

1．昨年12月定例会では本年度の一般財源の歳入予想について、財政計画と比較して20億円の減収と説明したが、今回提出した議案ではどうなっているか

2．財源の減収分は歳出事業を厳選して、規模を抑制すると答弁していますが、見直した事業は何でしょうか。また、歳入減以内に抑制できなかった場合の財源について伺う

3．今の財政計画を、令和3年度から令和9年度までに見直すと答弁しましたが、財政調整基金の底（最低額）は何年でいくらでしょうか。財政状況の悪化は回避可能か

4．最近5か年間の当初予算で、コロナ禍でも削減困難な義務的経費や社会保障関係費などの経費は歳出全体の何パーセントを占めているでしょうか、その推移について伺う。また、最近5か年間の当初予算で、自主財源の割合は歳入全体の何パーセントを占めているでしょうか、その推移について伺う。

5．将来安曇野市の財政力を強化し、自主財源を増やしていく稼ぐための政策について、新年度に取り組んだ事業を伺う。

提出順	1	発言順	1	令和 3 年 2 月 8 日 (午前)・午後 8 時 30 分受領

（ 4枚中No. 3）

令和 3年 2月 8日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 竹内 秀太郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 3年安曇野市議会 3月定例会		
発言の方法	☑一問一答 □一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者	□市 長 ☑副市長 □教育長 □他（ ）		
	担当部長 □総務部 □政策部 □財政部 □市民生活部 □福祉部 □保健医療部 □農林部 □商工観光部 □都市建設部 □上下水道部 □教育部 □他（ ）		
質問事項	職員の公金紛失、課税漏れなど不祥事件に対する恒久的対策について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

1．昨年は職員の公金紛失や課税漏れなど、市民の信頼性を最も失う事件がありました。事件後発表した再発防止策で本当に大丈夫か心配です。監査委員の定期監査報告書でも取り上げられています。こうした事件が起きたことについて、職員管理を総合的にみる立場にある副市長はどんな思いで対応してきたか、副市長の所見・意見を伺います。

2．穂高会館での公金紛失事件について

平成27年1月に三郷地域の施設で公金横領事件が発覚しました。同年8月に「公金等現金取扱マニュアル」を策定し、現金管理のために出先機関等にレジスターが設置されました。私は当時監査委員を任命されていましたので、穂高会館を現地調査した時に、レジスターが正しく使われず、携帯用の手提げ金庫が机の上に置かれていたので、厳しくアドバイスしました。しかし、今回も当時と同じ状態で改善されていなかったことを知りました。 長い間改善されていない原因は何でしょうか。副市長に伺います。

3．税務課の課税漏れについて

提出順	1	発言順	1	令和 3 年 2 月 8 日 (午前)・午後 8 時30 分受領

令和 3年 2月 8日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 竹内 秀太郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 3年安曇野市議会 3月定例会		
発言の方法	☑一問一答 □一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者	☑市 長 □副市長 □教育長 □他（ ）		
	担当部長 ☑総務部 □政策部 ☑財政部 □市民生活部 □福祉部 □保健医療部 □農林部 □商工観光部 □都市建設部 □上下水道部 □教育部 □他（ ）		
質問事項	職員の公金紛失、課税漏れなど不祥事件に対する恒久的対策について		

2件の事件とも再発防止策について、二重チェックに努めるとしていますが、データの取込処理のような単純な仕事は職員の手によらない仕組み、プログラムの改善等で対応できないでしょうか。令和2年度定期監査報告書でもヒューマンエラーをゼロにすることは困難であるので、エラーが起こりにくい環境やエラーを早期に検知する仕組みを検討してくださいと指摘しています。こうした仕事の改善について市の考えを伺う。

4. 内部統制制度の導入を提案します。

① 安曇野市の不祥事件が多いことから、何回か一般質問で取り上げてきました。昨年も幾つかの事案がありました。市長は防止策として報連相の徹底を強調しています。しかし、現状では全職員に期待どおりの機能を求めても無理ではないでしょうか。

② 再発防止策も担当部署の係、課だけで処理し、市職員全員が考え認識していないので風化されやすいと思います。内部統制制度を導入して、その一環として不祥事件事例カードを作成し、過去の不祥事の例として各職場で定期的に学び、風化させないとともに、判断力と決断力を養い報連相の必要性とそのタイミングを学ぶことを提案します。市長は昨年12月定例会で今後新たな業務マニュアル作成する際に、内部統制制度の導入を考えたいと答弁しましたが、新年度導入に向けた検討を提案します。